

2階 ギャラリー

10時~7時 最終日5時まで →異なる場合は、各展示の欄に明記。

土壁に梁。床の間のある畳敷きの部屋も。
座ってゆっくり鑑賞できます。

白玉一珍染展 9/1(木)~5(月)

「一珍染」という江戸中期からの染技法による着物、帯、タペストリーなど。「敷居の高いものではありませんが、身近な作品として見てほしい」と京都の着作家、大東伸さんは様々な場所で展覧会を開いています。美しい着物との出会い、楽風で気軽に楽しんでみませんか。

小倉稲子 スケッチ展 —北国の旅— 【水彩】 9/8(木)~11(日) 連日11時~6時 最終日5時まで

「旅に出て、スケッチしたいといつも思っています。旅先で自然や人と出会い、その感動を表現したいと願って描いています」と小倉さん。地元浦和で初めての個展となる今回は、新潟、山形、秋田、青森四県をペンで描く水彩スケッチを主に、野菜のカット面をデザインした作品も展示予定です。

休廊 9/12(月)~21(水) ※水曜日定休

若手作家応援企画 9

笠貫彬文展

【日本画、砂絵】

9/22(木・祝)~27(火)

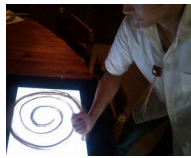
ある日、動物園で出会ったライオン。大学で日本画を学ぶ日々のなか、どのような絵を描くか悩んでいた笠貫さんは、その圧倒的な存在感に釘付けになりました。以来、岩絵の具で、サンドアートパフォーマンスを行うようになってからは砂で、“獅子”を描いています。その後、卒業と同時に移り住んだ富士山を望むアトリエで生まれた多くのライオンたちが、記念すべきこの初個展で皆様にお披露目されます。躍動感に溢れ、時に静かに私たちを見つめるライオン。ひととき向かい合ってみてください。

かさめきあきふみ

1991年、神奈川県生まれ。2014年、多摩美術大学絵画学科日本画専攻を卒業。富士河口湖町在住。

23(金) 18:30~19:00

サンドアートパフォーマンス
砂絵×ヴァイオリン
笠貫彬文 森田みのり



無料
予約不要



「獅子 蕩揺」
漆喰、岩絵の具 2016年

秋谷茂郎 陶展 凜と柔のかたち 9/29(木)~10/4(火) 最終日4時まで

ガラスケースの中に納まるのではなく、生活の場にあるうつわを目指して作り続けています。十数年続けているかたちもありますが、同じサイズ、かたちでも今までより良いものになるように、新たな空気感を探しています。(秋谷茂郎) ※粉引と青彩の食器や花器、約180点を展示販売。

邂逅 Vol.II 大久保由美子【金属工芸】 平知代【和布おしゃれ着】 10/6(木)~11(火) 連日11時~6時 最終日5時まで

モトーンの美しさを生かした銀のデザインと質感を楽しめる、大久保さんのアクセサリや卓上小物。選び抜かれた素材と確かな縫製技術に裏打ちされた平さんの創作服やスカーフ、一閑張りのバッグ。流行に左右されない品々には、お二人の熱い思いも込められています。

陶好3人展 吉田豊 外山孝二 若松道子 10/13(木)~16(日) 連日5時まで

皆さんに喜ばれ、親しみがあがり、いつまでも愛用される器づくりに、日々試行錯誤して参りました。この展示がその結果発表会であることを楽しみにしております。ご来場いただき見て触れて、お聞かせする作品の物語に感動していただければ幸いです。(吉田豊)

休廊 10/19(水)~26(水) ※水曜日定休

浅香和子“楽宇生” 革・木と遊ぶ 【フィギュアカービング(革)】 10/27(木)~11/1(火) 連日11時~6:30 最終日5時まで

猫、犬、馬、そして昨年登場して大人気だったタヌキ…。牛革の上に表現された立体感のある動物たちは優しい瞳が印象的。顔絵を中心に、帽子掛け、本箱などのインテリアから、バッグ、小物など、部屋や装いを彩る作品が展示販売されます。今回の新作はキツネ。お楽しみに！

銀・彩彩(教室展)【銀粘土アクセサリ】 11/3(木・祝)~8(火)

檀上純子【キルト、タピス】 11/10(木)~12(土)

気の合う仲間(グループ展)【盆栽】 11/19(土)、20(日)

波能かなみ【木版画】若手作家応援企画10 11/24(木)~29(火)

須田菜奈子(教室展)【ビーズ織り】 12/1(木)~6(火)

戸津圭一郎、里森滋【陶、木工】 12/8(木)~11(日)

本庄 家族展【木工、写真、模型、金工】 12/15(木)~20(火)

2017年 ギャラリー
若干の空きがございます

お気軽にお問い合わせください